

<事業名> 中島太郎兵衛伝記作成と語り部事業

団体名	大蔵地域自治協議会
所在地	朝来市和田山町
代表者名	会長 雑賀 忠文

事業内容	<p>大蔵地域が生んだ歴史的偉人の1人である「中島太郎兵衛」(明治維新・生野義挙の指導者)の業績を発掘、整理して、「伝記」として冊子にまとめた。朝来市を通して和田山中学校の生徒全員に1,000部配布し、我々の住む大蔵地域から排出した歴史的人物と明治維新の意義を改めて認識してもらう機会をもつことができた。</p> <p>地域の住民に講演会等を通して改めて見つめ直す機会をもつ計画であったが、感染症コロナの影響により現時点で実施できていない状況である。状況を見ながら、来年度に実施していく予定である。</p>	
地域	但馬地域、朝来地域、和田山町地域	
事業の効果	<p>1 団体(組織)内の効果 一人一人の構成員にとって、歴史上の人物の存在に気付く良い機会となった。</p> <p>2 地域への効果 地域の住民の多くは「中島太郎兵衛」についての知識、認識は浅いというのが現状であり、今般認識を新たにし、また深めることができた。 地域活性化に向けて、自信と誇りが持てると考える。</p>	
事業経過	2年8月1日	地元住民に聞き取り調査開始
	2年9月1日	文献調査開始 和田山町高田区墓地等現地調査
	2年10月1日	朝来市生野町、朝来町、宍粟市山崎町等現地調査開始
	2年11月1日	伝記物語執筆開始
	2年12月31日	原稿完成
	3年1月26日	印刷・製本完成 和田山中学校へ配布
	3年1月29日	支払い 今後の後援会等の検討

協働の相手方	朝来市、朝来市教育委員会、和田山町高田区
今後の課題等	<p>〈事業を実施する上での課題〉</p> <p>1 団体（組織）の課題 一連の事業に取組疎遠の人も居るので、如何に協働歩調をとっていか。</p> <p>3 地域の課題 歴史上の人物に興味を持たない人々も居る。</p> <p>〈令和3年度以降の事業計画〉 中学校、地域住民に対する説明会または講演会の実施</p>



2年9月1日 墓地現地調査